

国有林材の安定供給システム販売協定予定者の公表

平成 28 年 6月22日

関東森林管理局長

平成28年4月26日付け公募した、平成28年度の国有林材の安定供給システム販売(第2次公募)の協定予定者を下記のとおり公表します。

物件番号	森林管理署等	樹種	協定数量 (m3)	応募者数	協定予定需要者	提案内容の概要
2-1	福島森林管理署	スギ	2,000	1	株式会社 トーセン	受入材を選別し、製材からバイオマス利用まで適材適所に振分けし利用することにより付加価値の向上を図る。
2-2	白河支署	スギ、ヒノキ、 その他N	4,000	1	株式会社 トーセン	受入材を選別し、製材からバイオマス利用まで適材適所に振分けし利用することにより付加価値の向上を図る。
2-3		その他N	6,000	2	遠野興産 株式会社	原木ヤードとして運用している敷地内にチップ工場を建設し、チップ用材として周辺地域の未利用材を受け入れることで、地域林業への貢献を図る。
2-4	棚倉森林管理署	スギ、ヒノキ	10,000	2	協和木材 株式会社	バイオマスボイラーを増設し、乾燥材の生産を拡大することにより、製品の付加価値の向上を図る。
2-5		その他N	5,000	3	遠野興産 株式会社	素材生産業者と連携することにより、鉄バケツコンテナを利用しC・D材の生産や回収を容易にし、森林資源の有効利用を図る。
2-6	利根沼田森林管理署	カラマツ	2,000	3	山平木材 有限会社	矢板の製造について、最新の専用ラインを新規導入し、更に効率的な生産を行うことによりコスト縮減を図る。
2-7		スギ	1,000	3	山平木材 有限会社	矢板の製造について、最新の専用ラインを新規導入し、更に効率的な生産を行うことによりコスト縮減を図る。
2-8		その他N	5,000	2	渡辺林産工業 株式会社	自社で山土場を整備し、用途に応じた選木を行うことにより、チップの生産・流通にかかるコストの縮減を図る。
2-9	吾妻森林管理署	スギ	1,500	2	群馬県木材協同組合	地域の工務店と県産材製材品供給の面で連携し、地産地消型の住宅の建設・販売を促進することにより県産材の利用拡大と地域の林業・木材産業への貢献を図る。
2-10		スギ外	1,400	3	宇敷木材工業 株式会社	県産材を使った合板・集成材を県内の流通業者・建設業者に供給することにより、地域の林業への貢献を図る。
2-11		その他N	4,200	3	あがつま森林育成事業協同組合	地元のバイオマス発電所に木質燃料チップを安定的に供給することにより資源の有効利用と地域産業への貢献を図る。
2-12	中越森林管理署	スギ外	1,600	3	山平木材 有限会社	矢板の製造について、最新の専用ラインを新規導入し、更に効率的な生産を行うことによりコスト縮減を図る。
2-13	茨城森林管理署	スギ、ヒノキ	19,400	1	協和木材 株式会社	バイオマスボイラーを増設し、乾燥材の生産を拡大することにより、製品の付加価値の向上を図る。
2-14	静岡森林管理署	スギ、ヒノキ	1,000	1	株式会社 ノダ	木質ボード(MDF)の製造に国産材チップを使用することにより、森林資源の有効利用を図る。